

今後の協議方針について

令和7年3月24日
兵庫県まちづくり部公園緑地課

今後の協議方針について（丹波並木道中央公園）



○丹波並木道中央公園における今後の協議方針

（1）方針概要(案)

- ・第3回あり方検討会において公園の管理運営に係るルール作りについて一定のとりまとめを行う。
- ・第4回あり方検討会を実施し、検討結果や引き続き議論されることが望ましい内容を記した「提言書」を取りまとめる。
- ・令和7年度第1回円卓会議で協議結果・提言書に係る報告を行う。

（2）提言書作成に係る方針

- ・あり方検討会の協議結果を記載(骨子案「③検討結果」)
- ・ルールづくりに関するもの以外の意見は公園の利活用に係る意見として整理(骨子案「④公園の利活用に係る意見・提案」)
- ・これまでの意見のうち、今後検討が必要な内容を提言書に記載(骨子案「⑤提言」)

【提言書骨子(案)】

区分			主な内容
①はじめに			・あり方検討会実施の経緯、趣旨
②検討会での検討			・あり方検討会の設置理由、構成員、各回における主な検討事項
③ 検討 結果	自然環境保全	・ゾーニング図A ・樹木管理における合意形成・情報発信ルールについて	とりまとめ内容を記載
	活性化	・新たなパークマネジメント手法の導入 ・施設整備に係る合意形成・情報発信ルールについて	
④公園の利活用に係る意見・提案			・あり方検討会で出た公園の活用方法に係る提案など、ルールづくりに関するもの以外の意見を整理例) ビオトープの再整備、青山池付近に滑り台を設置、フェス等のイベント開催 他
⑤ 提 言	自然環境保全	ゾーニング図B	・恐竜を生かした取組みを行うゾーンの検討
	活性化	・管理運営協議会等の拡充 ・公園のさらなる利用・参画を促す取組みの検討 ・情報共有マネジメントの検討	・明石公園のみんなのみらいミーティングのような誰もが参加できて意見を言える場の設置を検討 ・多様な意見を取り入れるために円卓会議の委員構成の拡充を検討 ・公園以外の場所にアンケートを設置するなど、より多くの意見を収集する仕組みを検討 ・都市農村交流や地域の活性化も見据えた取組みについて検討 ・あり方検討で出た意見のうち、利用者の利便性向上や公園の活性化に資すると思われる取組みは実施に向けた検討及び必要な仕組みづくりについて協議を行い、公園管理者に助言

（3）今後のスケジュール(案)

3月24日(月)	第3回あり方検討会(とりまとめ、提言書骨子案について協議)
5月頃	第4回あり方検討会(提言書について協議)
6月頃	森の円卓会議(協議結果および提言書に係る報告)